



2026年2月16日

各 位

会社名 株式会社マネジメントソリューションズ
代表者名 代表取締役社長 金子 啓
(コード番号: 7033 東証プライム)
問合せ先 専務取締役 玉井邦昌
(TEL. 03-5413-8808)

持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2027年度（予定）を目途として、持株会社体制への移行に向けた検討を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 検討の背景・目的

当社グループは、プロジェクトマネジメント実行支援サービスを中心とし、これまで積極的な事業拡大と子会社の設立・買収を通じて、成長を遂げてまいりました。

現在、当社グループは当社内に2つの主要事業および子会社3社を有しておりますが、今後さらなる企業価値の最大化を図るために、グループ全体の経営戦略立案機能と、各事業の執行機能を明確に分離することが不可欠であると判断いたしました。

本移行により、以下の目的を達成することを目指します。

(1) 意思決定の迅速化と責任の明確化

各事業を独立した法人として、市場環境の変化に応じた機動的な意思決定を可能とし、各事業の損益責任を明確にします。

(2) 経営資源配分の最適化

持株会社がグループ全体の資本政策やM&A戦略に特化することで、次なる成長投資へのリソース配分を最適化します。

(3) 次世代経営人材の育成

事業会社を分立させることで、早期から経営を担うリーダーを育成し、グループ全体のガバナンス体制を強化します。

2. 予定時期および方法

今後、株主総会および取締役会など所定の手続きが得られることを前提として、2027年度を目途に持株会社体制へ移行することについて検討を進めてまいります。なお、本件に関する日程や、具体的な手法の詳細、および移行後の組織体制等については、今後、社内横断のプロジェクトチーム（経営企画・コーポレート・事業部門）を組成し、検討を深め、開示すべき事項が生じた場合には、確定次第速やかにお知らせいたします。

3. 今後の見通し

本件は、検討の開始であり、現時点で決定した事実はなく、実行に至った場合でも、当社グループ内の組織再編であり、連結業績に与える影響は軽微です。中長期的な企業価値向上に資する取り組みとして推進してまいります。

以上